

会社概要

[2012年3月31日現在]

企業情報

Business Information

[名称]
日本たばこ産業株式会社
[コミュニケーションネーム]
JT
[設立]
1985年4月1日
[資本金]
1,000億円
[本社所在地]
東京都港区虎ノ門2-2-1
[事業所数]
●支店/25 ●工場/10 ●原料本部/2 ●研究所/3

[主要グループ企業]
●国内たばこ事業
TSネットワーク(株)、ジェイティ物流(株)、日本フィルター工業(株)、富士フレーバー(株)、ジェイティエンジニアリング(株)
●海外たばこ事業
JT International S.A.、Gallaher Ltd.、LLC Petro、JT International Germany GmbH、JT I Tütün Urunleri Sanayi A.S.、Liggett-Ducat CJSC
●医薬事業
鳥居薬品(株)、Akros Pharma Inc.
●食品事業
ジェイティ飲料(株)、(株)ジャパンビバレッジホールディングス、テーブルマーク(株)

財務情報

Financial Information

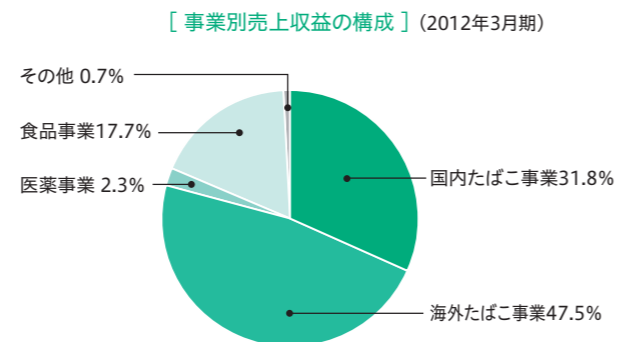
◆JTグループでは2012年3月期年度決算から国際会計基準(IFRS)を適用しています。

[売上収益]		(単位:億円)
2012年3月期	20,338	
2011年3月期	20,594	

[営業利益]		(単位:億円)
2012年3月期	4,592	
2011年3月期	4,013	

[調整後EBITDA]		(単位:億円)
2012年3月期	5,771	
2011年3月期	5,220	

[事業別セグメント情報] (2012年3月期)			(単位:億円)
	売上収益	調整後EBITDA	
国内たばこ事業	6,462	2,623	
海外たばこ事業	9,663	3,148	
医薬事業	474	△100	
食品事業	3,594	200	



従業員数

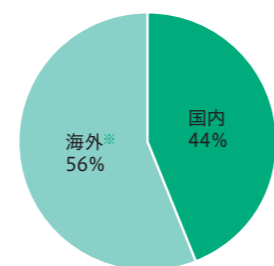
The Number of Employees

[連結従業員数]		(単位:人)
国内たばこ事業	11,092	
海外たばこ事業	24,237	
医薬事業	1,693	
食品事業	10,646	
その他/全社共通事業	861	
計	48,529	

※就業人員ベース

[単体従業員数]		(単位:人)
就業人員ベース	8,936	

[国内・海外の従業員比率]



※本店所在地が海外であるグループ企業に勤務する従業員比率

事業概要

Summary of Business

[国内たばこ事業]

国内たばこ事業は、JTグループの利益創出の中核を担う事業です。長年にわたって培われた、たばこの製造・販売・研究の多種多様な技術やノウハウは、世界のトップレベルといえます。「マイルドセブン」「セブンスター」「ピアニッシモ」をはじめ、お客様の多様なニーズに応じた商品ラインアップをそろえるとともに、競合他社を圧倒するきめ細やかな営業力によって、安定した事業基盤を築いています。



[海外たばこ事業]

海外たばこ事業を担うJapan Tobacco Internationalは、地理的特性、ブランド、人材における競争優位性による強固な事業基盤を有し、JTグループの利益成長を牽引するもう一つの中核事業です。現在、「ウィンストン」「キャメル」「マイルドセブン」「ベンソン・アンド・ヘッジス」「シルクカット」「LD」「ソプラニー」「グラマー」からなるグローバル・フラッグシップ・ブランド(GFB)を中心に、世界各地の主要市場で力強いプレゼンスを有しています。



[医薬事業]

医薬事業では、自社研究施設である医薬総合研究所が中心となって研究開発を進め、鳥居薬品(株)が製造・販売機能を担っています。後期開発品の充実、R&Dパイプラインの強化に注力し、引き続き、国際的に通用する特色ある研究開発主導型事業の構築、オリジナル新薬を通じての存在感の確保を目指し、「JTの医薬品があつてよかった」と世界中の患者様や医療関係者の方々に思ってもらえるよう研究開発に取り組んでいます。



[食品事業]

JTグループの食品事業は、飲料、加工食品及び調味料の3分野に注力して事業を展開しています。飲料事業では、基幹ブランド「ルーツ」のブランド価値向上や自動販売機オペレーターであるジャパンビバレッジグループによる販売網充実などを通じて、収益力の強化に向けた取り組みを推進しています。テーブルマーク(株)を中核とする加工食品事業では、冷凍麺や冷凍米飯、無菌包装米飯、焼成冷凍パンといったステープル(主食)を中心に、高付加価値商品の提供に努めています。

